

屋上トップライト平面図

垂直面のみ施工
※斜面部は合わせガラス
(樹脂フィルム圧着済)
につきフィルム不要

凡例
表示色は図面上の便宜的な色分けであって、フィルム材料色を示すものではない。

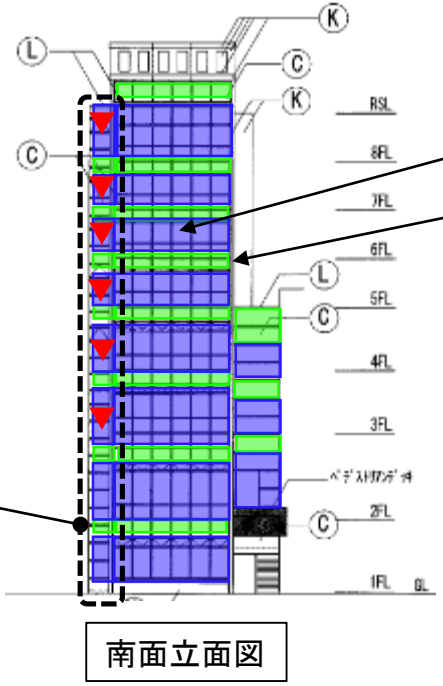
部位	施工面	足場要否	剥離要否	フィルム	表示色	施工面積 (㎡)
外部階段						
南東	外	要	要	目隠し・飛散防止フィルム(内・外可)	■	113.72
北東	外	要	要	目隠し・飛散防止フィルム(内・外可)	■	42.64
南西	外	要	要	目隠し・飛散防止フィルム(内・外可)	■	42.64
北西	外	要	要	目隠し・飛散防止フィルム(内・外可)	■	28.18
2階ホール						
南東	内	否	否	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	61.91
南東(スパンドレル部)	外	要	(要)※	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	88.82
北西	内	否	否	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	10.75
北西(スパンドレル部)	外	要	(要)	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	13.94
風除室						
2階ホール側一帯	2階ホール内	否	否	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	36.63
室内一帯	風除室内	否	(要)※	飛散防止フィルム(透明/内のみ)	■	19.47
内階段(2F~4F)						
南	内	否	要	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	21.89
南(スパンドレル部)	外	要	要	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	14.59
宿泊棟(1F~9F)						
南	内	否	要	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	177.14
南(スパンドレル部)	外	要	要	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	81.47
廊下(1F~9F)						
南	内	否	要	遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)	■	29.68
南(スパンドレル部)	外	要	要	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	21.19
トップライト						
西	外	否	否	飛散防止フィルム(透明/内・外可)	■	11.57
合計						816.23
目隠し・飛散防止フィルム(内・外可)						227.18
遮熱・飛散防止フィルム(内のみ)						338.00
飛散防止フィルム(透明/内・外可)						231.58
飛散防止フィルム(透明/内のみ)						19.47
合計						816.23

※()内は想定情報

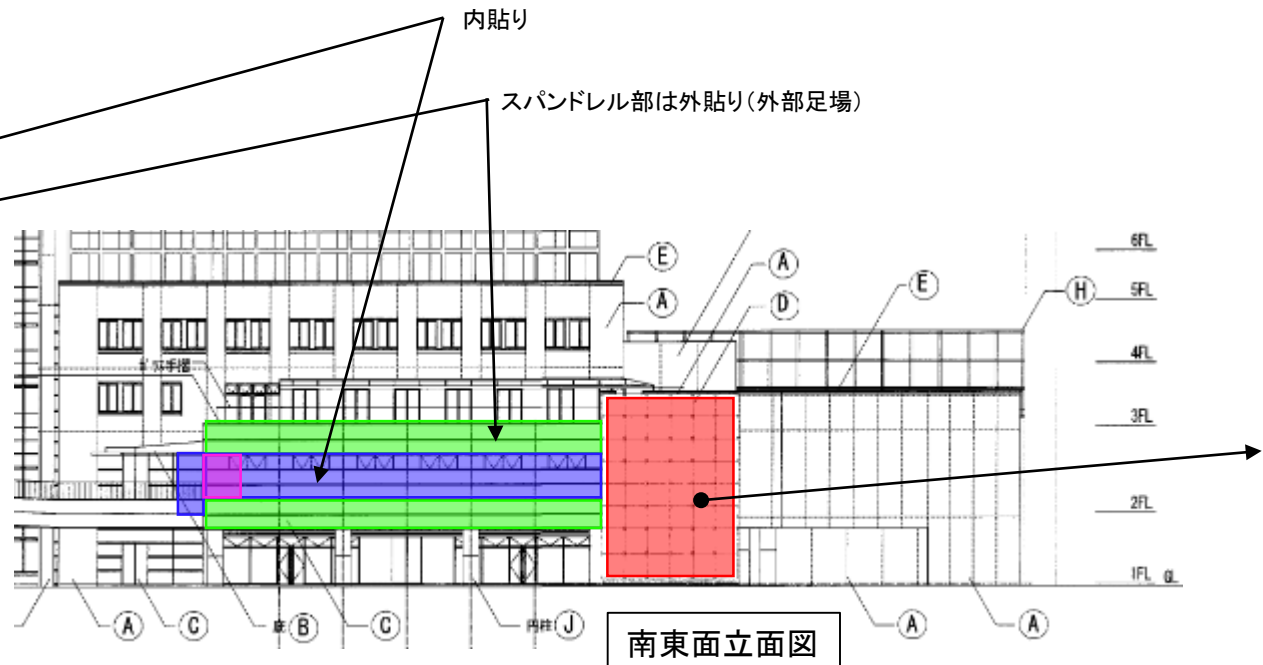
2階平面図



非常用出入口(建築基準法施行令126条の6)に該当する部分(▼表示あり)は、消防隊が突き破って進入可能なフィルムとすること。



南面立面図



南東面立面図

内貼り
スパンドレル部は外貼り(外部足場)



階段室内部は吹きさらし(屋根なし)のため、外部用フィルムを外側から施工

※本説明図は主要な事項、部位についての工事意図を示すものであり、必ずしも工事の全情報を網羅するものではありません。工事応札者は必要に応じて現地調査及び書面調査を行い、不足する情報を得たうえで工事費積算を行ってください。

独立行政法人国際協力機構
管理部資産管理課

2019.09.12

独立行政法人国際協力機構
横浜センターガラス飛散防止フィルム貼替工事

計画説明図